

志賀直哉旧居
2018年度 後期
近代文学講座

〔文学表現の諸相〕

講師 植村正純（京大以文会会員）

〈開講日〉

- 後期 ① ^{2018年}10月29日(月) ② 11月26日(月) ③ ^{2019年}1月28日(月)
④ ^{2019年}2月25日(月) ⑤ 3月25日(月) 各 10:00~11:30

〈講座内容〉 『文学表現の諸相』

作家は、社会・人生における自己の内的衝迫を、それぞれのスタイルで文学に表出する。その作品の特性は、モチーフ、テーマ、創作過程、表現等の種々相を通して示される。今期は、次のⅠ・Ⅱについて、それぞれの作家・作品の表現とその魅力をたどる。

Ⅰ [作家の少年期追懐]

〈作家・作品例〉

水上 勉 『近江石山晴嵐町』 『壺坂幻想』 『等持院の椿』
谷崎潤一郎 『吉野葛』 『母を恋ふる記』

ほか

Ⅱ [現代作家と古典文学]

〈作家・作品例〉

『蜻蛉日記』（右大将道綱母）と堀 辰雄、田辺聖子、竹西寛子
『明月記』（藤原定家）と堀田善衛

ほか

会 場（連絡先）

〔志賀直哉旧居〕 ☎ 631-8301 奈良市高畑町1237-2
☎・FAX (0742)26-6490